

総合型地域スポーツクラブの育成

1 趣旨

県民誰もが一人ひとりの年齢、体力、関心や適性等に応じて、「いつでも、どこでも、いつまでも」スポーツに親しみ、スポーツを楽しみ、スポーツを支える活動に参画できるよう、地域スポーツ活動拠点である総合型地域スポーツクラブ（以下「総合型クラブ」という。）の育成を図る。

2 育成状況

○ 育成状況の推移（各年度とも7月1日現在の数）

内訳 \ 年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
育成数（クラブ数）	31	32	38	45	46	48	49	50
設立クラブ	24	27	30	32	36	44	46	47
準備中	7	5	8	13	10	4	3	3

○ 26年度の状況

- ・ 学校との連携（運動部活動の代替、指導者派遣等）：24クラブ
- ・ 子育て支援（放課後子ども教室への指導者派遣等）：15クラブ

3 県の取組

○ 総合型クラブ設立加速化対策

- ・ 総合型クラブ育成連絡協議会の開催
県、市町、県体協、クラブ関係者による全県的なクラブ育成、支援体制の整備
- ・ 総合型クラブマネージャー養成講習会の開催
総合型クラブの設立、運営の核となる多様な人材の確保・養成
(Ⅰ期：8月、Ⅱ期：11月 12月)

※クラブマネージャーの主な役割

事業・予算などの計画立案、広報活動、会員の募集・管理、外部関係団体との連絡調整など

○ 総合型クラブ活動の充実・会員数増加対策

- ・ 広域スポーツセンターの機能強化
県内3地区（東部：徳山大学、中部：県体育協会、西部：東亜大学）の広域スポーツセンターへコーディネーターを配置し、総合型クラブへの支援を強化
- ・ スポーツ指導者等派遣事業の実施
各種スポーツ指導者等の派遣により、総合型クラブへの住民の参加を促進と新規事業の開設支援
- ・ 総合型クラブフェスタの開催
総合型クラブ間の情報交換や交流スポーツ大会等の実施



「地域協育ネット」
推進に係る関連事業等

4 成果と課題

【成果】

- 地域におけるスポーツ活動の充実（「世代を超えた交流の促進」「地域住民のスポーツ参加機会が増加」「地域住民間の交流の活性化」など）
- 総合型クラブにかかわる人材（クラブマネージャー等）の増加
- 総合型クラブ間の連携・交流の拡大

【課題】

- 地域住民の身近な生活圏を範域とした設立の加速化
- 地域の多様なニーズに対応した活動の充実と会員数の増加
- 総合型クラブと学校等が連携・協働した取組の促進
- 拠点としての役割を果たす総合型クラブの人材育成

